



認知症のメカニズム解説

岐阜保健大で市民講座
規則正しい生活で予防を



認知症のメカニズムについて説明する篠崎仁史医師
岐阜市東郷、岐阜保健大

岐阜市東郷の岐阜保健大が、同大で市民向け講座の第1回研究センターセミナーを開き、藤田医科大学客員教授で介護支援専門員の篠崎仁史医師が「物忘れについて『認知症予防と生活の工夫』」と題して講演した。

加。講座では認知症のメカニズムを解説した後、「認知症患者の家族からは、火の管理や預貯金、契約、解約の管理ができなくなる」とについての相談が多い」と実際に篠崎医師に寄せられた相談事例が紹介された。

篠崎医師によると、認知

症の予防には規則正しい生活、文字を書くこと、家族との会話や適度な運動などが有効だという。

同大は認知症予防をテーマとして、市民向け講座を本年度中に4回開催する。(榊原あやな)